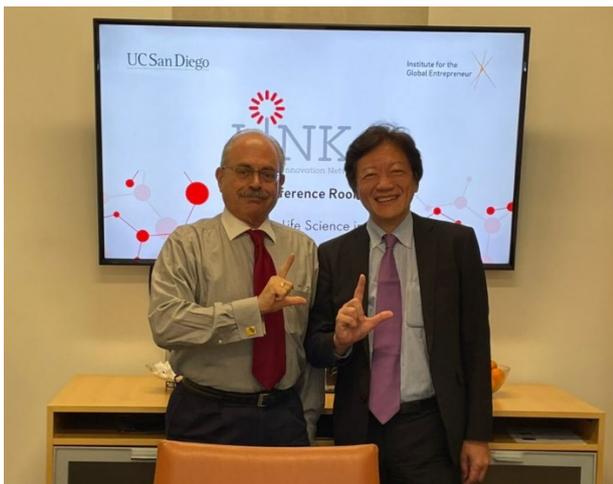


報道関係各位

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン

LINK-J の名を冠した会議室が カリフォルニア大学サンディエゴ校に新設の工学研究教育棟にオープン

東京・日本橋と大阪を拠点にライフサイエンス領域において人的交流・技術交流を促進し、シーズやアイデアの事業化を支援する、一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（本社：東京都中央区日本橋室町、理事長：岡野栄之、以下「LINK-J」）は、9月23日、カリフォルニア大学サンディエゴ校（以下「UC サンディエゴ」）のキャンパス内に新設された工学研究教育棟「フランクリンアントニオホール」（以下、「FAH」）に会議室「LINK-J Meeting Room」が設置されたと発表しました。本会議室は LINK-J の名を冠しており、LINK-J が UC サンディエゴ ジェイコブズスクール（工学部・研究科）の掲げる「デジタル未来に向けたエンジニアリングビジョン」に賛同していることを示しています。



（写真左）左：Dean Albert Pisano、右：LINK-J 常務理事 曾山 明彦（LINK-J Meeting Room にて）
（写真右）FAH グランド・オープニング

LINK-J Meeting Room は、6 名から 8 名程度収容可能な会議室です。通常は FAH 内で仕事する UC サンディエゴの研究者や教員、学生、その他のイノベーターが利用しますが、UC サンディエゴを訪れる LINK-J 会員も利用することができます（要予約）。本会議室の設置により、UC サンディエゴと LINK-J 会員の共同研究や学术交流・教育を推進いたします。また、LINK-J の名を冠した会議室が設置されることで、FAH にある起業支援プログラム「Institute for the Global Entrepreneur (IGE)」への LINK-J 会員の参加も行いやすくなります。

FAH は、UC サンディエゴ ジェイコブズスクールの Dean Albert Pisano の主導で設立された、医工連携プログラムを推進する施設です。講堂、教室、実験室、コラボレーションスペースで構成され、異部門の研究者間のコラボレーションを自然と促す設計となっています。4 階建てで延床面積は約 5,500 坪あり、LINK-J Meeting Room はこの 1 階のアントレプレナーセンター内に設置されています。

UC サンディエゴと LINK-J は、2016 年 5 月にライフサイエンス分野における連携の覚書（MOU）を締結※しており、UC サンディエゴの著名な研究者を日本に招聘するスペシャルセミナーや、オンラインのジョイントウェビナーをシリーズで共催してきました。今回、FAH のグランド・オープニングに合わせて LINK-J Meeting Room を設置することで、連携を一層強化してまいります。

※2021 年 5 月に同内容にて更新

LINK-J Meeting Room の設置について、Dean Albert Pisano は、次のように述べています。「私たちの長年のパートナーである LINK-J がデジタル未来に向けたジェイコブズスクールのビジョンに賛同されたことを大変嬉しく思います。LINK-J との連携関係が、フランクリンアントニオホールのアントレプレナーセンターにある会議室という形で結実しつつあることに大きな喜びを感じています。LINK-J はジェイコブズスクールと連携する生産性の高いライフサイエンス研究者と協業する機会に恵まれることでしょう」。

LINK-J 常務理事の曾山 明彦は、「LINK-J 開設以来、深い連携関係にあった UC サンディエゴのキャンパス内に LINK-J の名を冠した会議室を設置できることを、大変嬉しく思います。また、これまで LINK-J に多大な支援をいただいていた Dean Pisano の主導で新設された FAH 内に本会議室が設置されたことにより、UC サンディエゴと LINK-J および LINK-J 会員間の交流を一層深め、互いの知見を共有し高め合うとともに、ライフサイエンス産業の発展に貢献してまいります」と述べています。

LINK-J は今後もライフサイエンス・イノベーションの創出を促し、新たな価値の創造に貢献することで、世界のライフサイエンス産業の活性化を促進してまいります。

■一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（LINK-J）について
LINK-J は、三井不動産株式会社と産学の有志が中心となって設立した一般社団法人です。医薬関連企業が集積する東京・日本橋エリアを本拠点に、産官学連携によるライフサイエンス領域でのオープンイノベーションを促進し、新産業創造を支援することを目的としています。医学をはじめ、理学や工学、ICT や人工知能といった新たなテクノロジーなど、あらゆる科学の複合領域であるライフサイエンス領域において、分野を超えた内外の人的交流・技術交流を促進していきます。 <https://www.link-j.org/>